

木材利用の促進

木製施設の維持管理メンテナンス材としての活用をご提案。



液体ガラス木材改質技術により長寿命化、ライフサイクルコスト削減を実現

木部更新 リニューアル

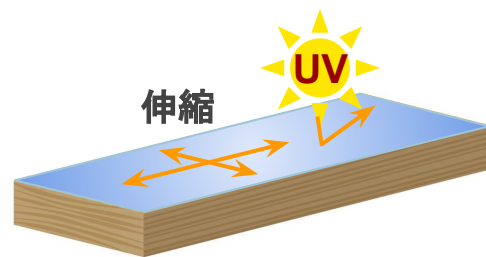


木製ベンチはじめ、パーゴラ棧木・支柱化粧材、木製デッキ、案内サイン等、
新設するのではなく木部の交換にて施設は甦ります。

高い耐久性を可能にする技術『液体ガラス木材改質技術』

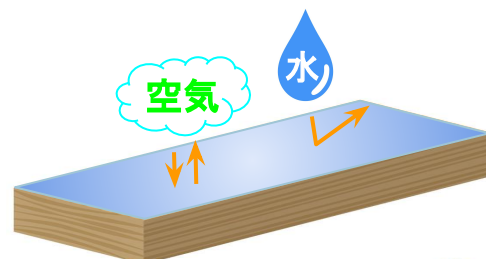
圧倒的な耐久性

「液体ガラス」は建物や構造物など様々なものに、現場で塗布処理を行なうことで「汚れにくい」「変色しにくい」「腐りにくい」「燃えにくい」などの特性を付加することができます。経年劣化で汚れた公園の木製ベンチやウッドデッキ、歴史ある社寺仏閣の建物、ログハウスや木製の外部サイン等を再生し美観を取り戻します。



コーティングされるので防汚性も高い

「液体ガラス」を天然木にコーティング加工することで「腐りにくい」「変色しにくい木」を実現します。さらに普通の塗装仕上げと違い空気を通すため、木の特性は損わず匂いや調湿性能はそのままです。このコーティング材はガラスと同様に無機物ですので、人や環境にやさしくあらゆるシーンに安心してお使いいただけます。



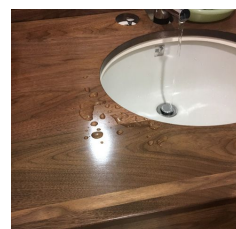
薬剤が無害だから安心・安全

「液体ガラス」仕上げは安全・安心 液体ガラスは、ST(玩具安全)基準に適合しており、重金属類(重金属類8元素 - 鉛、ヒ素、カドミウム、クロム、水銀、アンチモン、セレン、及びバリウム)等有害な物質を含んでいないことを確認しております。

(試験機関: 一般社団法人日本文化用品安全試験所)

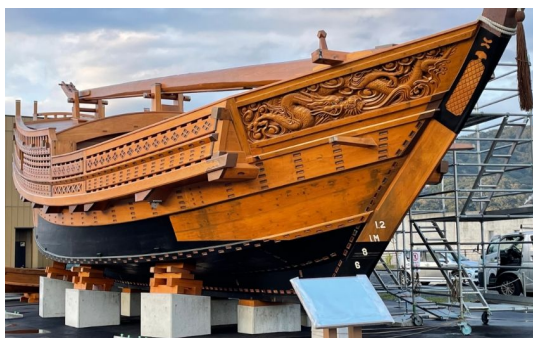


食器類



木製カウンタートップ

『液体ガラス木材改質技術』は様々な施設で選ばれています



千石船気仙丸

(北前船の復元船 岩手県大船渡市)



幼稚園デッキ



陸前高田市役所



各自治体様ご指定の地域の木材(杉材)にて製作致します。
地場木材を有効に利活用する事により、地球温暖化防止、脱炭素、防災減災、
地産地消、及び森林資源と地域経済の持続可能な好循環の実現へ貢献します。

販売・問合せ:



TOMIZAWA-SHOTEN

株式会社富澤商店

千葉市花見川区幕張本郷2-2-20富澤ビル

TEL 043-275-1222 FAX 043-275-8486

<http://www.tomizawa-s.com>

企画・製造:



株式会社 M.K.プランニング

担当: 加藤

TEL 070-4501-7519

Mail kato_m@mkplng.com